



# 輝け西津っ子

令和5年度 西津小学校  
学校だより 第7号  
令和5年9月28日



## 〇〇の秋に!!

2学期がはじまって早一ヶ月が経ちました。小浜市ではコロナ感染の第9波とともに季節外れのインフルエンザが猛威を振るっており、本校でも咳や熱、体調不良で欠席する児童が出てきています。今のところ、学校や学級での活動に制限はかけませんが、集団感染を防ぐため状況によっては活動の延期や中止も考えなくてはなりませんのでご了解ください。また、お子さんの体調が少しでも思わしくない場合は、受診とともにご家庭でゆっくり休ませてください。そして、登校の際にはマスク着用をお勧めします。

そんな中、来週10月4日(水)には小浜市陸上記録会が開催予定です。昨年同様、放課後練習はせず、授業時間や朝運動、業間を使って練習を進めてきています。ですから、体力も温存して、落ち着いて学習活動に取り組むことができています。現在、6年生は修学旅行に向けて、ほかの学年もふるさとを学ぶ学習に時間をかけて取り組んでいます。気候的に暑さも収まり、絶好の〇〇の秋を迎えられそうです。

今後も、保護者や地域の方々の変わらぬご理解・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

## 職員紹介

9月11日より本校の一員になりました職員を紹介します。

講師 平井 浩美先生 黒駒在住

令和2年度に退職後、小浜市の小学校で担任や通級指導をされていました。今回、退職された村田先生の替わりとして、3年生の教科や全学年の算数のTTとして入っていただきます。



## 学校評価をお願いしています(メ切り10月2日です)

先日お便りでお配りしましたが、今年度前期の学校評価をお願いしています。

本校の学校教育目標を具現化するために、「めざす児童像」の4本柱を設け、重点目標と具体的な取り組みを基にこれまで学校教育を進めてきています。(詳しくは西津小ガイドのスクールプランをご覧ください)

この具体的取組についての達成度を測るために、教職員と児童はアンケート形式で取組指標(教職員)と成果指標(児童)について自己評価をおこない、保護者の皆様にも、学校関係者評価として満足度指標についてのアンケートを行わせていただくわけです。

今回のアンケートは4月から9月(前期)までの取り組みについてご回答いただきます。この結果を分析した「成果と課題」をもとに、10月~2月(後期)に向けて学校教育活動の改善を図りたいと考えています。

この学校評価(教職員・児童・保護者)は、年間2回行います。2回目は1月末頃に行い、本年度の「成果と課題」として次年度のスクールプランに生かしていきます。保護者の皆様には「成果と課題」を3月に報告させていただきます。たいへんお手数ですが、フォームによるアンケートへのご回答、よろしくお願いいたします。

(兄妹がいる場合には、それぞれのお子さんについて回答をお願いします)

## 全国学力・学習状況調査から見えてきたこと

4月に行った全国学力・学習状況調査の結果を基に、本校児童の実態を分析して見えてきたことを記します。良かったことは、「ほとんどの児童が学校生活に満足して規則正しい生活を送ることができている」ことです。一方、学習面で「学習習慣が確立しておらず、学習意欲が高くない」ことが課題として見えてきました。

①家で計画的に勉強していますか →「していない」と答えた割合:40%

②休日の学習時間が1時間より少ない →「はい」と答えた割合:64%

③授業時間以外に学習で1日あたりどれくらいタブレットなどのICT機器を使っているか →「30分以下」と答えた割合:60%

④国語や算数が好きですか →「当てはまらない」と答えた割合:66%

(裏面へ)

□学校へのご意見・ご要望、児童に関する情報・相談については、遠慮なく学校までご連絡ください。  
(学校:52-0254) 学校HP <http://edu.city.obama.fukui.jp/nishizu>



①～③は学習習慣がしっかり身につけていないことを表します。家庭での学習時間が少ないことや計画的に学習をしていない実態があるようです。今後、家庭学習における自学力を付けていくためにも、発達段階に応じて必要十分な家庭学習の取り組み方を見直さなくてはならないと考えます。

本校では昨年度からドリル系の学習以外にも全学年で自主学習に取り組んでいますが、子どもたちが学習への興味関心を広げ、高学年になったときに自学力が高まるよう、下の表のように目標を持たせて家庭学習に取り組ませていきたいと考えています。

	低学年	中学年	高学年
家庭学習時間の目安	20分	40分	60分
ドリル系の家庭学習	・漢字の書き取り・計算ドリル・計算カード ・音読・ドリルパーク(主に週末)		
自主学習の目標	自分に必要な学習内容を選択して取り組むことができる。	自分に必要な学習内容を選択して取り組み方を工夫することができる。	目標や達成に必要なスパンを決めて取り組み方を工夫することができる。
自主学習の内容例	・漢字練習・計算練習・視写・意味調べ・ことわざ調べ・ローマ字練習 ・授業の予習と復習・算数の問題作り ・おすすめ本の紹介・調べ学習(人物, 生き物, 国など) ・新聞記事やニュースから気になること		



また④の学習意欲の向上については、認知面と非認知面の取り組みが必要です。学校では低学年の段階から6年間をかけて学習意欲を高めていきたいと考えています。一人ひとりの学びに向かう姿勢や学び合う集団づくりを目指して、以下のような取り組みを継続して行っています。

【認知面】

- 個の能力に応じて学びの道筋をいくとおりも念頭に置いた「わかる授業」づくりをする
- 知的好奇心をくすぐるような課題を設定したり発問を工夫したりする
- 基礎基本が確実に定着するようドリルパークに取り組みせ、学期末テストなどで定着具合をはかる



【非認知面】

- 個に応じた適切な声かけや価値付け、個々の集団の絆が深まるような学習活動をおこなう
- 運動面や学習面において、個人が目標を立てて「チャレンジ」する機会を各学級で設定し実践する
- 「がんばりカード」を使って学校行事などのふり返しをおこない、自分の伸びを実感できるようにする

熟々と書きましたが、西津小学校の子どもたちに確実に力を付けていくためには、学校と家庭が両輪となって取り組んでいかななくてはなりません。ぜひお子さんに学校での取り組みを聞いていただくとともに、ご家庭での学習の取り組みについてご理解とご支援をお願いいたします。

**学習活動を紹介します**



1年生 やまなみ保育園で交流



2年生 図書学習センター見学



3年生 地蔵盆のおどりを披露



4年生 縄文博物館見学



5年生 「海」についてのいさりび学習



6年生 柄本さんを迎えてだるま絵付体験